

① 以下の文章を読みながら「さ・し・す・せ・そ」に○(まる)をつけてください。

わたしがやくしたふあうすとについては、わたしはあのやくほん  
をしてみずからかたらしめるせきでいる。それでげんにあのいんこ  
うほんにもよけいなことはいっさいかきそえなかった。かいかんだ  
いいちのいわゆるとびらいちまいのつぎにぶんげいいいんかいのも  
んくがさしはさんであるが、あれもいいんかいからのちゅういをう  
けて、ようよういれたのである。そのうらにおおたまさおさん、ぶ  
んだんでのつうめいきのしたもくたろうさんがこのほんのそうてい  
をしてしたすったということわりがきがどいつぶんでかきいれてあ  
るが、あれもぶんげいいいんかいのもんくをいれるにきまってか  
ら、そのかみのうらがしろくなるので、それをさけるために、おも  
いたっていれた。それはおおたさんにじんりよくしてもらってあり  
がたくおもっていたので、なにかのきかいにおおやけにめいしゃし  
たいとおもっていたからである。ぶんげいいいんかいがわたしにそ  
のきかいをあたえてくれたのである。それいじょうにはなにのもの  
もかきそえてない。

② 各仮名の個数を数えて、数を書いてください。

|                      |                      |                      |                      |                      |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| さ                    | し                    | す                    | せ                    | そ                    |
| <input type="text"/> |

③ 何について書かれた文章でしたか？口頭で教えてください。

..... 折り線 .....

【文章】 仮名拾い (かなひろい) 課題プリント その8 - さ行編

答え ② さ:8 し:14 す:2 せ:1 そ:10

③ ファウストについて書かれた文章。など

文章の出典:

訳本 ファウストについて - 森 鷗外著  
を平仮名に加工して作成